

1 出題の基本方針

- (1) 小学校等で学習した内容を基にして、思考・判断・表現する力をみる。
- (2) 与えられた課題を解決するために必要な、分析力、考察する力をみる。
- (3) 身近な事象の中から課題を発見し、それを解決するための方法を考えることを通して、その考えが適切であるかを判断し、自分の意見を適切に表現する力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱ及び適性検査Ⅲを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
課題を発見するために日常生活の中でどのようなことを意識すればよいか、そしてそれを今後の中学校生活にどのように反映させるのかについて考えさせ、自分の考えや意見を正しく表現し、的確に文章にまとめる力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 与えられた文章を正確に読み取り、問われていることについて、決められた字数でまとめる力をみる。
 - ・ 与えられた文章を踏まえ、具体的な例を挙げながら、自分の考えを400字以上450字以内で書く力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 日常の事象を題材とし、数量の関係について思考・判断する力、言葉・数・式などを用いて論理的に考え表現する力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 産業を題材とし、資料を多面的・多角的に捉え、資料相互の関連性を分析し、考えたことや選択・判断したことを表現する力をみる。
 - ・ 水を題材とし、観察・実験の結果をもとに身近なものしくみについて考察する力、的確に表現する力をみる。

適性検査Ⅲ（45分）

- (1) 出題の方針
身近な事象から課題を発見し、分析することで見つけた条件を基に総合的に考察し、判断・解決する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を2問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 正多面体を題材とし、数理的な処理をもとに思考・判断する力、平面と立体の関係を考察する力をみる。
 - ・ ヨーグルトを題材として、与えられた文章や資料から情報を適切に読み取り、結果を分析し考察する力、与えられた条件を基に総合的に判断する力、課題を解決する思考力をみる。